

常盤だより

第507号
常盤小学校
常盤幼稚園

「冬休み 家族にこにこ 大作戦！」

副校長 関澤 里織

明日から冬休みです。2学期最大の行事 Tokiwa Performance Day では、子どもと先生、ご指導いただいた講師の皆様の力の結集で、どの学年も素晴らしいパフォーマンスをみせてくれました。子どもたち一人一人の輝いた表情、演技、演奏は家族の皆様の笑顔（にこにこ）につながったと思います。

先日2年生の教室を覗くと、講師の先生のご指導で、町探検で気付いた「町の宝」をキーワードにして俳句をつくっていました。3学期にはオリジナル「常盤かるた」を完成させるのが楽しみです。

1年生の教室では、生活科で「自分の1日の生活」を振り返っていました。子どもたちは、1年生になって、前よりできるようになったことが増えたことに気付きます。更に、家の人はどんな一日を過ごしているかな？という疑問につなげ、じっくり家の人を観察します。「ごはんをつくってくれる！仕事にいく！病気の時お世話してくれる！洗濯をしてくれる！」など、自分の生活と比べる学習活動を通して、家の人は自分のことだけでなく家族みんなのためにたくさんのことをしてきていたということに新たに気付きます。入学して9か月が経ったこの時期に、1年生なりに「家族のために自分もできることをしよう！家族を助けたい！」という気持ちが自然と沸き起こり、冬休みに実行していきます。

冬休みは、家族で過ごす時間が増えます。家族が「にこにこ」でよい年を迎えられるように、自分のことだけでなく家族のためにできることに取り組んでほしいです。大掃除や年越し準備などの手伝い、家族を思いやる「ありがとう。大好きだよ。大切に思っているよ。」という言葉伝えることも効果があります。

本年も一年大変お世話になりました。支えてくださった保護者、地域の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。寒い日が続きますので、体調には気を付けて、良いお年をお迎えください。

TOKIWA Performance Day

- 1年** 「海のおまつり」をテーマに、群読・合唱・合奏をがんばりました。群読では、チームごとに振り付けなどを考え、体全体で思いを表現できました。合唱では、リズムに合わせて楽しく歌うことができました。合奏では自分でやりたい楽器を決め、他の楽器の音を聴きながら、演奏できました。本番では、練習以上の力を出し切り、立派に演技しました。本当によくがんばりました。
- 2年** 落語家の金原亭馬生師匠に落語の面白さを教えていただいた2年生。その面白さをお客さんに伝えようと一人一人が自分のセリフに合った所作を考えたり、セリフを言っていない時も表現したりとたくさんの工夫をしていました。よりよい発表になるよう「力を合わせる」ということを学び、表現する楽しさを実感することができました。
- 3年** 打楽器奏者の山本晶子さんからご指導をいただき、ボディーパーカッションに挑戦した3年生。「Beat×Passion×Harmony」を合言葉に、全身で音楽を楽しむこと、音を聞き合い、心を1つに合わせることを目標に練習に取り組んできました。当日は保護者の方ももちろん、お世話になった晶子先生も来てくださり、たくさんの拍手が大きな自信につながりました。ありがとうございました。
- 4年** 3年生のころから少しずつ練習してきた一輪車の発表をしました。1人で乗る技や2人で協力して行う技、また、4人や8人で行う技などをたくさん練習してきました。11月に入ってからは、日本一輪車協会の指導部長をされている土谷冬樹先生に講師として来ていただき、技のコツや練習方法についてアドバイスをいただきました。本番は他の学年やお家の方に観ていただき、たくさん拍手をいただいたことで、4年生の子どもたちの自信につながりました。ありがとうございました。
- 5年** 清少納言の枕草子の学習をきっかけに日本の文化や伝統の素晴らしさを発表しました。劇にしたりクイズ発表にしたりと子どもたち自身が話し合っ発表の仕方を決めました。いずれのグループも工夫を凝らした楽しめるものになりました。高学年らしく自主的に学べた行事でした。
- 6年** 「命のつながり」をテーマに、音楽科の学習を中心としたパフォーマンスを披露しました。国語科で学習した谷川俊太郎の「生きる」の群読も行い、最後は自分たちで考えた「生きる」を付け加えました。コラボした国本女子中学校高等学校の吹奏楽部のみなさんからもパフォーマンス技術だけではなく、態度などたくさんのことを学びました。TPDを通して「命」について真剣に向き合い、音楽を通して心をつなげた経験は、これからの生活にも生きてくると思います。暖かいご声援ありがとうございました。